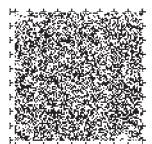


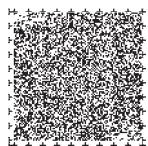
# 三沢市バリアフリーマスターplan (移動等円滑化促進方針)

2021年(令和3年)3月  
三沢市

冊子の各ページにあるこのコードは、音声コードです。事前にアプリをインストールしておく必要があります。

スマホアプリは、一般向け「Uni-Voice」と視覚障がい者向け「UniVoice Blind」があります。





三沢市バリアフリーマスターplan

## はじめに



### ～誰もが支え合い、安全・安心に移動し、 幸せに暮らせるまちを目指して～

我が国は本格的な高齢化社会を迎え、高齢者の自立と社会参加による健全で活力ある社会の実現が求められています。また、障がいのある方も障がいの無い方と同等に生活し活動を目指す、ノーマライゼーションの理念の浸透が進み、自立と共生の理念のもと、誰もが相互の人格と個性を尊重し支え合う「共生社会の実現」が求められています。

共生社会の実現のためには、高齢者、障がい者等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができる社会の構築が重要となります。また、移動及び施設の利用は、誰もが社会参加をするための重要な手段であることから、バリアフリー化を推進していくことは大きな意義をもつものです。

本市は「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」のレガシー（遺産）として、共生社会を実現するため、「ユニバーサルデザインのまちづくり」や、「心のバリアフリー」に取り組むことで平成 29 年 12 月に「共生社会ホストタウン」に登録されました。その後、先進的に取り組んでいる自治体として令和元年 8 月には「先導的共生社会ホストタウン」として認定されました。

そのような中で、平成 30 年 11 月に一部改正施行された「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき、このたび「三沢市バリアフリーマスターplan」を策定いたしました。

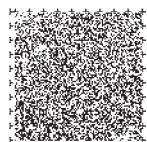
本マスターplanは、「誰もが支え合い、安全・安心に移動し、幸せに暮らせるまちを目指して」を基本理念に掲げ、本市におけるバリアフリー化の推進に係る基本的な方針を示すものです。

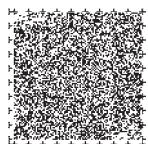
そして、ハード及びソフトの両面においてバリアフリー化を推進していくことで、共生社会の実現に向けて取り組んで参りますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

おわりに、本マスターplanの策定にあたり、ご尽力いただいた三沢市移動等円滑化促進協議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見やご協力をいただいた市民の皆様、そして関係団体各位の皆様に心から感謝申し上げます。

2021 年（令和 3 年）3 月

三沢市長 小檜山 吉紀



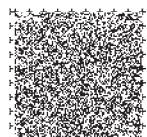


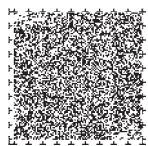
三沢市バリアフリーマスターplan

# 目 次

---

<b>第1章 バリアフリーマスタートップランの概要</b>	1
1. 策定の背景	2
2. 策定の目的	2
3. 改正バリアフリー法の概要	3
4. マスタートップランの概要	4
5. 対象区域	5
6. バリアフリーマスタートップランの期間	5
7. バリアフリーマスタートップランの位置づけ	6
<b>第2章 上位・関連計画及び条例の概要</b>	7
1. 上位・関連計画について	8
2. 上位計画の概要	9
3. 関連計画の概要	13
4. 条例の概要	17
<b>第3章 市民意向の把握</b>	19
1. 市民アンケート調査	20
2. まちあるき点検	28
<b>第4章 バリアフリー化に関する基本的な方針</b>	35
1. バリアフリーに関する現状と課題	36
2. バリアフリー化に向けた基本理念及び基本方針	43
<b>第5章 移動等円滑化促進地区の設定</b>	51
1. 移動等円滑化促進地区の設定に係る基本的な考え方	52
2. 生活関連施設・生活関連経路の設定	54
3. 移動等円滑化促進地区の設定	59
<b>第6章 バリアフリーマスタートップランの推進</b>	61
1. 届出制度について	62
2. バリアフリー化に係る情報の収集・提供について	63
3. バリアフリーマスタートップランの管理・推進体制	63
<b>巻末資料</b>	67
1. 本市の人口等の概況	68
2. 三沢市移動等円滑化促進協議会	75
3. SDGs(持続可能な開発目標)について	79
4. 用語集	80





三沢市バリアフリーマスターplan